

小泉八雲とセツが出会ったまち松江がバケるイベント等開催支援補助金 採択事業一覧

	①	②	③	④	⑤	⑥
事業の名称	へるんロード小泉八雲&セツの石像を巡る2026 秋の収穫祭	「神在月浪曲会」	「怪談のふるさと松江」 小泉八雲・セツ怪談落語会	松江白濁映画祭スピンオフ 「ふとん」上映会in小泉八雲月間	小泉八雲記念館寄席「松江っ子が語る八雲」	ばけばけロケ地でポートレート撮影 &セミナー
申請者	一般社団法人まつえ東本町へるんロード	神在月浪曲実行委員会	一般社団法人Expe	水の都映画製作委員会	山陰落語の会	NPO法人松江サードプレイス研究会
事業概要	<p>○事業内容</p> <p>小泉八雲・セツに因んだ石像を巡るグルメイベント開催</p> <p>松江特産の来待石で制作した小泉八雲&セツに因んだ石像12体をフォトコンテストで巡りながらカラコロ広場にて松江を中心とする地酒やクラフトビールを堪能できるイベント。</p> <p>グルメシティ松江に相応しい石像巡り12体の撮影を完遂した参加者には特典として石像寄付者の李白酒造、千茶荘、宮本食肉店等の企業が松江の地酒やクラフトビール、お茶、島根牛等を贈呈する。</p>	<p>○事業内容</p> <p>小泉八雲の怪談「耳なし芳一」ほかの浪曲口演</p> <p>東京を拠点に活躍する、この道50年のベテラン浪曲師木村勝千代氏と、曲師（三味線弾き）広沢美舟氏を招き、浪曲会を開催する。勝千代氏が以前から東京で口演し続けている怪談「耳なし芳一」のほか、松江公演のために八雲作品を題材にした新作も披露予定。</p> <p>また、入場有料の一般公演のほか、高齢者施設の慰問公演も予定。</p>	<p>○事業内容</p> <p>小泉八雲とセツが紡いだ怪談文化を伝統芸能「落語」を通して親しみやすく発信</p> <p>小泉八雲と妻セツが語り継いだ怪談文化をテーマに、東京の第一線で活躍する若手落語家を招き、松江ならではの落語会を開催する。</p> <p>2名の女性落語家が、八雲作品や松江ゆかりの怪談を題材とした演目を披露。あわせて小泉八雲・セツと松江の関わりについて紹介し、観光客や地域住民が松江独自の怪談文化に親しめる機会を創出する。</p> <p>出演：柳家花ごめ 古今亭佑輔</p>	<p>○事業内容</p> <p>八雲の怪談を題材にした映画上映、ゲストアフタートーク</p> <p>・映画上映：上映作品「ふとん」 2026浜村温泉映画祭上映作品 『未完の台本と、一人の少女。小泉八雲の怪談「鳥取の布団」を手がかりに、浜村の町に残された声を探す物語。』</p> <p>・ゲストアフタートーク：松島彩（「ふとん」プロデューサー・脚本 山陰土着系女優。松江市出身。小泉八雲作品を軸に、朗読・映画制作など多角的な表現活動を展開。NHK朝ドラ「ばけばけ」では出雲ことば指導を担当・出演。女優業にとどまらず、企画・プロデュース・脚本等にも挑戦している。）</p>	<p>○事業内容</p> <p>小泉八雲作品の落語講演</p> <p>・落語家による「語り」により、セツと八雲が大切にしていた「耳で聞く物語の世界」を実体験する機会を提供するもの。</p> <p>・冒頭には小泉八雲記念館学芸員による八雲と落語のエピソードを紹介する時間も設ける。</p> <p>・松江市出身の若手落語家を招聘し、さらに松江市民への訴求力を高めることを目的とする。</p> <p>出演：立川幸之進（松江市出身） 桂伸べえ（松江市出身） 桂弥っこ（大東町出身）</p>	<p>○事業内容</p> <p>「八雲とセツが出会ったまち松江」の写真撮影地としての魅力を、モデルポートレート撮影による写真作品で広める</p> <p>・八雲・セツゆかりの場所、ドラマのロケ地など数か所で、モデル撮影を行う。モデルは東京から招聘。</p> <p>・撮影指導・講師は写真家・魚住誠一氏と元新潮社編集者で写真集編集者である宮本和英氏の二人。</p> <p>・撮影後は参加者が撮影した写真を見ながら両氏が講評を行い、ポートレート写真の技術向上を図るだけでなく、松江市の撮影地としての魅力やその活かし方も学ぶ。</p> <p>・講師・参加者が撮影した写真、また撮影&セミナーのメイキング動画をSNS上に配信。</p>
イベント詳細	<p>○日時 令和8年10月10日（土）12時～17時</p> <p>○場所：カラコロ広場、Water Terrace</p> <p>○参加無料</p>	<p>○日時 令和8年11月20日（金）～11月22日（日）</p> <p>○場所：月照寺（20日夜）、 松江歴史館（21日午後）ほか</p> <p>○定員：1日あたり40名程度</p> <p>○入場料等：2,500円（20日、21日）</p>	<p>○日時 令和8年9月12日（土）2部制（予定）</p> <p>○開催場所：カラコロ工房地下ギャラリー</p> <p>○参加無料</p> <p>○定員：1回あたり49名</p>	<p>○日時 令和8年6月14日（日）19時～20時30分</p> <p>○開催場所：洞光寺</p> <p>○定員：50名</p> <p>○入場料等：【前売り券】 一般：1,500円、高校生以下：1,000円 未就学児：無料</p> <p>【当日券】 一般：2,000円、高校生以下：1,000円 未就学児：無料</p>	<p>○日時 令和8年9月予定</p> <p>○開催場所：松江市内ホールを想定</p> <p>○定員：120名程度</p> <p>○入場料：3,000円</p>	<p>○日時 令和8年9月又は10月予定</p> <p>○開催場所：【撮影地】宇賀橋、松江城など 数か所 【講評会】カラコロ工房</p> <p>○定員：12名程度</p> <p>○参加費：25,000円</p>